

# さんようおのだ 議会だより

第15号



議員顔負けの真剣さでした！  
子ども市議会（2月4日）

発行日：平成21年2月15日

発行：山陽小野田市議会



議 会 概 要

きらら交流館や体育施設・斎場(小野田・山陽)などの指定管理者決まる!

12月定例会は、12月2日から19日までの18日間開催されました。今定例会では、一般会計・特別会計の20年度補正予算等を可決しました。また、指定管理者に関する議案が6つ提出され、いずれも可決しました。



消防出初式

議案採決の結果

	件 名	可決○ 否決×
補正予算	平成20年度一般会計補正予算(第4回)	○
	平成20年度訪問看護ステーション事業特別会計補正予算(第1回)	○
	平成20年度駐車場事業特別会計補正予算(第1回)	○
	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	○
	平成20年度介護保険特別会計補正予算(第2回)	○
	平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	○
	平成20年度地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1回)	○
	平成20年度下水道事業特別会計補正予算(第2回)	○
	平成20年度小型自動車競走事業特別会計補正予算(第2回)	○
条例	都市計画税条例の一部を改正する条例の制定	○
	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○
	市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定	○
	水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定	○
	一般廃棄物処理施設等整備基金条例の制定	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
	地方卸売市場条例の一部を改正する条例の制定	○
その他	宿泊研修施設きらら交流館の指定管理者の指定	○
	体育施設の指定管理者の指定	○
	小野田北部地区都市公園施設の指定管理者の指定	○
	小野田南部地区都市公園他施設の指定管理者の指定	○
	山陽地区都市公園他施設の指定管理者の指定	○
	斎場の指定管理者の指定	○
	土地開発公社定款の変更	○
意見書	現行保育制度の堅持・拡充と保育・子育て支援予算の大幅増を求める意見書の提出	○

さんようおのだ議会だより第14号について一部訂正します

伊藤武議員の一般質問(14ページ・上段)の職員年間給与の質問に対し、総務部長の回答の中で正規職員の平均は800万円とあるのは人件費総額であり、給与額は650万円ですので、訂正してお詫びします。

編集室より	市民の声	委員文教常任委員会	議会概要、目次	2
	杉本 保喜さん(高千帆台)	総務文教常任委員会	委員会リポート	3
	正村 昌三 議員	民生福祉常任委員会	建 設常任委員会	4
	河野 朋子 議員	環境経済常任委員会	一般質問	6
	吉永 美子 議員	三浦 英統 議員	尾山 信義 議員	7
	福田 勝政 議員	佐井 勝治 議員	岩本 信子 議員	8
	中島 好人 議員	佐村 征三 議員	山田 伸幸 議員	9
	伊藤 武 議員	津野 啓子 議員	硯谷 篤史 議員	10
	伊藤 實 議員	高松 秀樹 議員	江本 郁夫 議員	11
	好川 桂司 議員	衛藤 弘光 議員	好川 弘光 議員	12
	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	13
	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	13
	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	13
	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	13
	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	伊藤 實 議員	13

# 総務文教

## 条 例

### 課税の不均一解消へ

#### ■都市計画税条例の一部を改正する条例の制定■

**税務課長** 現在、旧小野田市区域は、農業振興地域の農用地を除く全域の土地・家屋が都市計画税の課税対象となっているが、これを旧山陽町区域と同じ課税対象に統一するため、山林・原野は除き、用途地域内の土地及び家屋に対して、課税することとする。これにより、合併以来不均一課税となっていた部分の解消ができる。

**委員** 課税から外される対象者数はどのくらいか。

**税務課長** 把握していないが、北部地域では3,561棟くらいになると見ている。

(全員賛成)

## そ の 他

### きららと体育施設が指定管理に

#### ■宿泊研修施設きらら交流館の指定管理者の指定■

**きらら交流館長** 宿泊研修施設きらら交流館の指定管理者について、指定管理者選考委員会において候補者を選考した結果、指定管理者を富士商株式会社に指定する。なお、指定の期間は、平成21年4月1日から平成23年3月31日までとする。

**委員** 指定管理料はいくらか。

**きらら交流館長** 平成21・22年度ともに1,744万8,000円で、合計3,489万6,000円である。

**委員** 現在かかっている費用はいくらか。

**秘書行革課主査** 人件費も含めて一般財源支出は、年間3,953万9,000円である。それが、単年度あたり、1,744万8,000円になるので、年間のメリットが、2,209万1,000円となる。

**委員** 現在、シルバー人材センターから派遣という形で働いている方が10人ぐらいいたと思うが、その雇用についてはどのような方針か。

**秘書行革課主査** 「現在働いている全員に継続して働く意思があるかどうかを確認し、条件が見合えば、そのまま継続して雇用することを考えている」という候補者からの回答である。

**委員** 審査項目の中で、優秀な点が見られ

たということだが、具体的にはどんな提案があったのか。

**秘書行革課主査** 「研修内容の充実ということで、講座、カリキュラムを企画し、運営する人を常駐させ、独自の講座を組み、講座生を募集する」という提案があった。

**委員** 2年間の指定管理期間になっているが、2年後、検証はどのようなポイントで行うのか。

**市長公室長** 毎月、あるいは、半期ごと、四半期ごとという形で、また、毎年3月末の事業終了後にはきちんとした実績報告書を出してもらおう。それに基づいて、現場に出向いてヒアリングをし、指定管理者と会って実績報告書に基づいた事実確認をするということもやっていく。そして、行革推進プロジェクトの中で、最終的な審査を受けて評価していく。

(全員賛成)

#### ■体育施設の指定管理者の指定■

**体育振興課長** 体育施設の指定管理者について、株式会社晃栄が指定管理者候補として決定した。期間は平成21年4月1日から5年間で、指定管理料の予定額は年額4,570万8,000円である。

**委員** 平成19年度の実績はどうか。

**体育振興課長** 総額で6,589万7,000円である。これに対し、指定管理者制度を導入した場合、全体の経費の見積もりとしては、5,152万1,000円となる。経費の削減額は1,437万6,000円で、7.8%の経費削減となる。

**委員** 指定管理者が株式会社晃栄ということだが、選定された主な理由はなにか。

**市長公室長** 6人の選考委員評点を参考に合議で決まった。選考委員の感想では、5年後の姿を目標に据えたしっかりした計画であるという評価があった。

(全員賛成)



指定管理者制度に移行される市民体育館

# 民生福祉

## 一般会計

### 児童措置費増額

#### ■ 20年度補正予算（第4回） ■

**委員** 2,774万円の保育所運営費の増額の理由はなにか。

**児童福祉課長** 石井手保育園が84人から120人に、さくら保育園が60人から90人にそれぞれ定員が増えたためである。

**委員** 病児・病後児保育事業委託料の1,736万円の増額はなにか。

**児童福祉課長** 乳幼児健康支援一時預かり事業からの名称変更及び交付金事業から補助事業への変更及び補助基準単価の改正があったためである。事業は「小野田病児ケアハウス」と「キッズあさひ」で実施しており、1カ所当たり848万円の単価である。



**委員** 障害児保育費補助金249万8,000円の増額はなにか。

**児童福祉課長** 私立保育園に出している補助金である。対象者が7名増え、全体で16名の障害児保育になったためである。

**委員** 一時保育サービス事業費補助金200万円の増額はなにか。

**児童福祉課長** 当初見込みは2,590人だったが、今後の見込みは実績を考慮すると全体で3,701人となり、1,111人増えるためである。現在、7私立保育園と3公立保育園で実施している。

**委員** 延長保育はこれからも増えるが、公立保育園では補助金があるのか。

**児童福祉課長** 公立保育園では延長保育には

補助金が出ない。市での独自実施となる。

**委員** 保育所費で342万円の臨時雇賃金があるがどこの園か。

**児童福祉課長** 途中で園児が増えたので日の出1人、出合2人臨時の保育士を増やした。また、厚陽では非常勤臨時を常勤臨時にしたためである。

### セーフティーネット支援対策等事業で生活保護システムバージョンアップ

**委員** 100%国庫補助事業ならば、電子機器を適正管理できる環境に置くことが望ましいと思うがどうか。

**市民福祉部次長** 当初、サーバーの入替えだけで288万8,000円の予算だったが、県との協議で、情報管理課への設置が望ましく、移設費用も含めて今回1,170万7,000円増額した。

(全員賛成)

## 特別会計

### 準備基金残高3億9,000万円

#### ■ 介護保険特別会計補正予算（第2回） ■

**委員** 基金積立金1億1,972万円について、介護保険料とのバランス、また、積立の目標額の構想はどうか。

**高齢障害課長** 計画した保険料以上に保険料がかかった場合、準備基金で運用する。計画期間中に1割計画が狂うと保険料が約2億円必要になる。それ以上になった場合は、次の保険料に反映していく。

**委員** 償還金が1億205万7,000円あるが、対象者が少ないのか。

**高齢障害課主査** 給付費が予算計画より少なかったことによるもので、理由は①増加傾向にあった高齢化率や認定化率が横ばい状態で、新予防給付の要支援1.2の軽度認定者を多く見ていた。②訪問介護、通所介護等の報酬が利用回数単価から月単位定額制になった。③認知症対応施設や共同生活介護・小規模多機能型居宅介護の施設整備が遅れた。④医療制度改正により、介護療養病床を廃止したため利用者が減少したためである。

(全員賛成)

# 建設

## 一般会計

### 小規模土木事業助成金増額

#### ■ 20年度補正予算（第4回）■

**委員** 小規模土木事業は、今回の増額でどのくらいの地元要望に応えられるのか。

**建設部次長** 2～3件くらいだと思う。受付順に消化しているが、それでも平成20年11月末現在で46件残っている。なかなか消化できないのが現状である。

（全員賛成）

## 特別会計

#### ■ 下水道事業特別会計補正予算（第2回）■

**委員** 小野田地区の白地から都市計画税を取らないことになると、認可区域から外れることになるので、不公平感が出てこないか。

**建設部長** 今回の税の見直しは、合併協議会で旧山陽町方式に合わせることで決まっている。

**委員** 平成23年度には市全体の用途の見直しがあると言われているが、山陽地区の白地の所はどうなるのか。

**建設部長** 山陽地区は、白地の中に下水道認可区域で既に供用開始している所があるが、そこについては当然見直しの対象になると思われる。

（全員賛成）

## 条例

### 水道料金を統一

#### ■ 水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定 ■

**水道局総務課長** 利用者の90%を占める口径13mmの水道料金を例にとると、標準家庭（2カ月で40トン使用）で山陽地区が5,200円だったところが統一料金で5,280円と、2カ月で80円、1カ月に直すと40円上がるが、2カ月で15トン以下および42トン以上の場合は下がる。

**委員** 減収になる約1,800万円は、経営努力でということだが、今後事業を進めていく中で料金改定という問題も出てくるのではないか。

**水道局総務課長** 水道料金の統一は、合併後3年を目途にということに合併協定を締結していた。当面はこの減収分についても、減収になるからといって即、料金値上げという方法は取りたくない。次に料金値上げをお願いする時には、市民に対して総合計画の中身を十分に説明する中で、検討していきたいと考えている。

**委員** 口径が25mm管の家庭については、100%以上の値上げとなり大変な負担となるが、口径を小さく替えるよう指導をするのか。

**水道局副局長** 25mmを13mmという訳にはいかないが、20mmに落とされることはあると思う。

（全員賛成）



小野田地区と山陽地区をつなぐ  
水道連絡管工事

### 非常事態に備えて

#### ■ 市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定 ■

**建築住宅課長** 今回の改正は、入居者の安否確認という非常事態の場合、入居者の同意を得ず入室できることと、ペット飼育等による悪臭や衛生面の問題等により他の入居者に迷惑をかけることについて、立入検査や指導ができるようにするものである。

**委員** 人権侵害への配慮はされているのか。

**建築住宅課長** 当然時間をかけて、自治会長、民生児童委員等いろいろな方にも話を聞き、一部の方だけではなく、客観的な評価ができる形で現在進めている。あくまでも、同意を得て中に入るということが今後も大原則であり、入室する時も市長決裁をとっている。

（全員賛成）

# 環境経済

## 一般会計

### 浄化槽設置補助金増額

#### ■ 20年度補正予算（第4回）■

**委員** 危険物保安技術協会に委託した検査箇所は何カ所あるのか。

**消防本部総務課長** 設計審査は11基の予定が2基の増加、保安検査は3基の予定が2基の増加、溶接部検査は4基の予定が1基の減少となっている。

**委員** 増えた理由はなにか。

**消防本部総務課長** 法令で定められている期間内の調整により変更となった。

**委員** 浄化槽設置推進事業補助金はどうなっているか。

**環境課主幹** 当初予算で77基であったが、増加して97基になった。

**委員** 工場設置奨励金が減った理由はなにか。

**商工労働課長** 企業が移転をし、生産施設面積が予算上より小さくなったため奨励金の額も減額になった。

（全員賛成）

## 特別会計

#### ■ 地方卸売市場事業特別会計補正予算（第1回）■

**委員** 地方卸売市場管理費が増額した理由はなにか。

**農林水産課主査** 卸売場内の雨漏りの修繕をするものである。

（全員賛成）



地方卸売市場

#### ■ 小型自動車競走事業特別会計補正予算（第2回）■

**委員** 給料が減った根拠はどういうものか。

**公営競技事務所主幹** 当初予算では、職員4名の配置だが、4月に3名に変更になった。

**委員** 4名から3名になったのはなぜか。

**公営競技事務所長** 経営健全化計画に従ったものである。

**委員** 4名から3名にされたということだが、適正人員という判断をしているのか。

**公営競技事務所長** 非常に難しい問題だが、適正人員と判断してもらっている。

（全員賛成）

## 条例

### 資源ゴミの収益金を積立

#### ■ 一般廃棄物処理施設等整備基金条例の制定 ■

**委員** 資源ゴミの収益金について、基金を設置し積立てるとのことだが、今年度のリサイクル収益金の予想額はいくらか。

**環境課主幹** 今年度の予想額は、約8,000万円から9,000万円くらいになると考える。

**委員** 焼却場の新設に基金を充てることができるか。

**環境課主幹** 新設の場合ほとんど市債となり、それについて充てるといふことはあり得ない。市債を除いた一般財源について充当されると考える。

**委員** 基金の内容についての周知はどうするのか。

**環境課主幹** 広報紙等を通じて市民に報告する。

（全員賛成）

#### ■ 斎場の指定管理者の指定 ■

**委員** 前回の時に応募された業者と今回決定している業者は、同じか。

**環境課主幹** 前回の募集の時の業者と今回の業者とは違う。

**委員** 審査委員の構成は、どうなっているか。

**環境課主幹** 今回も前回も市の職員3名、一般公募が3名の合計6名である。

（全員賛成）

一般質問

今後の山陽市民病院は

三浦 英統 議員

**議員** 山陽地区は内科系の入院施設が皆無であり、山陽市民病院を市内の医療法人に移譲する覚書を交わしているが、進捗状況及び建設着手の見込みはどうか。

**病院事業管理者** 19床の有床診療所、特別養護老人ホーム60床、介護老人保健施設20床の計画がある。移譲に向け8合目まで来ていたが、問題点としては病院が休止中の移譲ということ、療養病床の再編がある。特別養護老人ホームは社会福祉法人の設立が必要であり、平成21年6月頃には法人の設置ができるよう準備が進められている。また、国の助成金の対象にならない事業ということもあり現時点では6合目であるが、大幅に延びると思っていない。

**議員** 土地、建物の売却及び解体費用の試算はどうか。

**病院事業管理者** 土地建

物を含めて移譲したい。土地の価格決定は不動産鑑定士による評価をするようにしている。解体は全面解体の必要があると思うが、アスベスト対策があり2億数千円かかると、解体は先方をお願いしたい。

耕作放棄地の解消計画

**議員** 耕作放棄地の解消に向けた取り組みはどうか。

**環境経済部次長** 国が全国で取り組む耕作放棄地の調査を平成20年9月から11月までの間に実態調査を行った。平成21年1月末に解消計画を策定し、2月から取り組みたい。

新幹線厚狭駅正面入口の進入禁止の解除

**議員** 新幹線厚狭駅南側の正面入口の進入禁止を解除し、一般車両の乗り入れはできないか。

**市長** 今後の課題として研究するのではなく、のんびりした考えは持っていない。真剣に当面の課題という事で取り組んでいこうと考えている。

新年度の市税の減収

**議員** 米国発の金融危機による景気の低迷により市の税収不足をどのくらい見込んでいるのか。

**企画政策部次長** 小野田

地域の白地に賦課していた都市計画税の撤廃で4千数百万円の減収、固定資産税の評価替えて1千万円の減収や法人市民税、個人所得割などで約2億円程度の減収見込みである。また、地方譲与税や交付金など本年度と比べかなり落ち込むものと懸念している。

企業誘致は兼務ではできない

尾山 信義 議員

人事管理

**議員** 職員の人事異動の基本的スタンスをどう考えているか。

**総務部長** 職員の能力適性、活性化を図ることが目的で、基本的には40歳ごろまでは3年から4年程度のローテーションを考えている。

**議員** 機構関係では企業誘致等は兼務でこなせる業務ではないと考えるが、専属の課を設けて力を入れるべきではないか。

**環境経済部長** 県の企業立地推進室に職員を1名派遣している。課長以下7名で県との連携を取りながら情報収集に努めたい。

**市長** 各部署がお互いに横の連携を密にして、全庁的に、全庁的に企業誘致に取り組む。

山陽市民病院休院とその経緯

**議員** 山陽市民病院が老朽化で休院となっている。

地域医療という面から、いまだ市民に何の安心感も与えていないが、その後の状況はどうなっているか。

**病院事業管理者** 今、医療法人健仁会に対しては、県、健康福祉センター、市民福祉部等々含めて、市民福祉部全体で取り組んでいる。現在の診療報酬体系では福祉施設を併設しなければ、経営が維持できないという事で戸惑っている。近い将来もつといい結果を報告したい。

**議員** 「病院内では新病院は必ずできる。いつになるか分からない」と言っておられるが、議場では聞いたことがない。安心感を与えるだけか。

**病院事業管理者** 院内の職員には、「決まっていなくていい。そうでないと意気消沈しかねない。今は何とか今の医療体制を保つていくのが私の使命と思っている。

国・県との連携

**議員** ハローワーク、労働基準監督署の統合整備の要請活動が遅すぎると指摘されたがどう考えるか。

**市長** この件については非常に反省している。

**議員** 今回、厚狭警察署と小野田警察署の統合整備についても、総務文教常任委員会としても「10月いっぱいには要請活動を」とお願いしたにも関わらず、11月10日の知事への予算要望日まで待たれたのはなぜか。

**市長** 現在、副市長がない関係で、急にといいことはなかなかできない。11月10日で足りると判断した。



新幹線厚狭駅前



幹部交番となる厚狭警察署

一 般 質 問

地域医療は住民と一緒に  
守っていくことが大切

佐井木 勝治 議員

**議員** 山陽市民病院が休止になり、山陽地区に内科系の入院施設が必要との切実な要望があり、医療法人健仁会と有床診療所と福祉施設を建設する覚書が結ばれたが、その後どうなったか。

**病院事業管理者** 現在、県と協議中である。当初の予定より遅れているが、建設の時期は今のところ変わらない。

**議員** 山陽市民病院の休止に伴い小野田市民病院に患者が増えると思うが、受け入れ体制は万全か。

**病院局次長** 病床の稼働率は80%程度で十分入院は可能である。外来診療は無料直行バスを往路6便、復路7便運行し、待ち時間解消のため予約制もとっている。救急体制についても可能な限り患者を受け入れるよう充実させていきたい。

**議員** 全国的に医師・看護師が不足し、廃院や休院する自治体病院や公的病院

も出てきているが、本市の病院の実態はどうか。

**病院局次長** 収益の確保

医療従事者の厳しい勤務条件の緩和、夜勤看護師の確保、10対1の入院基本料等の確保という面ではギリギリの状況で運営しているが、医療法に基づく患者数に対する法定の充足率は十分クリアしている。

**病院事業管理者** 地域医療は医療従事者だけに依存するのではなく、住民も一緒に守っていくような覚悟・努力がなければ、これからは難しい。

児童館として活用できないか

議員

旧法務局厚狭出張所を児童館か、福祉関係の施設として再活用できないか。

**総務部長** 現在、書類置

場として使用している。建物の主体構造はしっかりしている。市有財産活用検討委員会で協議をしたい。

民俗資料保存館の活用

議員

旧厚狭図書館を現在民俗資料保存館として、市民から寄贈された民具等便宜的に保管しているが、眠ったままになっていないか。市民に展示したらどうか。昭和7年一人の町民から多額な寄附金をいただき建設された。大変由緒ある建物である。市で大切に保存できないか。

**教育部長** 館内には石臼

木臼、秤、多数の農具等いろいろなもの保管されており、平成18年度に民具等の価値について調査をした。今後適切に保管をしていく。当面は収蔵庫として活用したい。



民俗資料保存館(旧厚狭図書館)

いつできる人事制度改革

岩本 信子 議員

**議員** 19年度末に公表予定の人材育成基本方針はどうなったか。

**総務部次長** 平成20年3

月に人事課で作成した素案が、庁議で抜本的な見直しを受け、現在最終調整段階にあり、成案になり次第公表する。

**議員** 職員の自学的意欲

を高めるための具体的取組みと検討はどうか。

**総務部次長** 職員研修で

対応している。各部署に保管している図書についても庁内LANを使い、紹介することや図書館から参考となる本を借りて、文書展示コーナーに常設することも考える。

**議員** 新たな人事評価シ

ステムの構築の取組みはどうか。

**総務部次長** 昭和30年代

に作られた評定書を今、活用している。性格、能力、適性を見る上で充分確立しているが、来年度から人事評価制度の検証・検討する

中で見直しも必要である。

**議員** 人事異動の異動後の検証はされているのか。

**総務部次長** 勤務評定あ

るいは、所属長の意見集約により対応している。

**議員** 人事異動の検証も

含めて、課長会議は行われているか。

**総務部次長** 現在、定期

的に部署を越えた課長会議はしていない。異動後の検証として総務部長、人事課長と所属長のヒアリングで、職員の動向等の報告がある。

**議員** ヒアリング

に透明性はあるのか。

**総務部次長** 職員

のプライバシーの問題があり、職員の個々の資質等管理は人事課がするが、所属長に公表はしない。

**議員** 職員の評価

は難しいが、公平性・透明性のある人事課職員の研修を充実させ、職員が納得でき

る評価制度構築を望む。

市民の自立を助ける図書館

議員

まちづくり・人づくりにとって、図書館の役割はどうか。

**教育部長** 市民が必要な情

報や知識を得ることができるよう十分な資料を蓄積し、市民の自立を支援する知的拠点の役割を担い、まちづくりの核となる人づくりのために機能することが図書館の使命である。

**議員** 図書館の使命と役

割を明記した図書館条例の改正はどうか。

**教育部長** 直ちに検討する。



チャレンジする中央図書館

一般質問

# 山陽小野田市が抱えている課題

## 都市計画税の諸問題

佐村 征三郎 議員

**議員** 今回、都市計画税

条例の一部改正案が上程されたが、平成21年度から旧小野田市の白地課税が全廃されるのか。地域においては、下水道、公園、街路などの都市計画事業の受益を受けている。あるいは今後受ける地域の都市計画税の取扱いはどうなるのか。20年6月議会の一般質問で、旧小野田市の白地課税の廃止について、「実現に一定の目処が立った時点で事前に広報などで周知に努める」と回答をしたが、どのように周知を図ったのか。

**総務部長** 都市計画税条例の一部改正が可決されたら、旧小野田市は平成21年度から用途地域内の土地、家屋のみが課税対象となり、白地地域の土地、家屋には課税されない。公共下水道の認可区域の見直しや都市計画マスタープランの策定が進められており、予

定通り進めば、平成23年度から都市計画税の見直しを実施する予定となっている。情報開示については、条例改正案が可決された後に、広報やホームページで周知を図る。

## 公共施設の管理運営

**議員** 公民館の運営方針

について、現在、旧小野田市の4館が地元に移管されているが、今後ほどの公民館を地元に移管する予定か。地元に移管された公民館の館長は臨時職員となっている。直営の時

は課長クラスを置いていた。また、中央図書館長は嘱託となっている。公民館の館長の仕事に見合う待遇が必要ではないか。

**教育部長** 新た

に地元に移管を予定している公民館は、現時点ではない。職員による館

長と地元からの推薦による館長は、任命の方法による違いはあるが、どちらも施設の長であり、その役割に変わりはない。地元に移管された公民館の館長の賃金は他の事務の臨時職員の賃金と差が設けてある。

**議員** 公民館の館長の賃

金は6400円、他の事務の臨時職員は5400円となっている。

**教育部長** 公民館の報酬

は大変低い額で申し訳ないと考えている。

**市長** 待遇の見直しが必要と感じている。内部で検討する。



地元に移管された高泊公民館

# 派遣切りから

## 市民の雇用と暮らし守れ

山田 伸幸 議員

**議員** 厚労省の全国調査

で非正規雇用者が3万人以上首切りされることが明らかになり社会問題となっている。市内にはどれくらい非正規労働者があり、雇止めで影響を受ける市民がどれだけのいるのか。

**環境経済部長** 企業訪問

等を行い、状況把握に努めているが、市による把握は難しい。ハローワークなどと協力しながら派遣の状況把握をしていきたい。

**議員** 山口県では4件、

833人となっているが当市分は含まれているか。

**環境経済部長** 市としては、把握はしていない。

**議員** 山野井工業団地の

T社は100人、N社も派遣切りをしているが情報をつかんでいるか。

**環境経済部長** 新聞には

T社が、国内全体で最大400名規模の雇用削減と載っている。

**議員** 大量の労働者が、不安な思いを抱えたまま年

の瀬を越える状況である。市長は雇止めが明らかに

なった企業に対して、雇止め中止を申し入れる気持ちはないか。市民を路頭に迷わすようなことのないよう申し入れをしていただきたい。

**市長** 申し入れの性格は

難しい。企業は事業の種類、内容、規模、それに見合う雇用等を全体的に計画しながら事業を行っている。事業計画の変更、それについてちよつと待つてほしいというものの性格がどうい

うものなのか。それが一つの要望ということであれば、それはできると思う。しかしながら、「市として申し入れに従って万一の事態が発生した場合に、何か財政支援措置がとれるのか」と言われると何もできない。せめて要望ぐらいどうかと言われれば承知する。

## できるだけ速やかに

**議員** 県知事も防府のマ

ツダと下関のMCSに対して「従業員の雇用の安定と地域経済への影響を最小限にとどめる努力をしていただきたい」と申し入れている。

**市長** 私一人でいいのか

議会も一緒に出かけていって実情を伺い、お願いすることは、何らやぶさかではない。私の行動は議会の返事を待つてからである。



**議員** 小学校では不登校

が減少傾向にあるが、中学校は急激な伸びを示している。原因をどう捉えているか。また、取組み体制は十

分か。

**教育長** 不登校への対策

は、再登校のために様々な取組みをしているが、本市の不登校生徒数は年々増加傾向を示している。対応する「心の支援室」は4名体制で、今後、効率的なきめ細かい支援ができる体制を目指したい。

一般質問

# 市民活動推進への支援は

津野 啓子 議員

**議員** 市川市が導入の市民活動団体支援制度を設け、市民活動団体の支援や促進をしようか。また、支援センターの設置場所、運営管理はどう考えているか。

**企画政策部長** ボランティア協働係を新設し、年度内に市民活動推進基本方針（仮称）を策定する。

市川市の1%支援条例の考え方は、現在の本市の財政状況ではなかなか難しい。市民活動支援センターは、まちづくり市民会議から「公設民営」で設置との提言をいただいている。今後は市民活動推進検討委員会の中で検討される予定である。

## 人と物の交流で

**議員** 公民館活動で製作された作品が、公民館まつりや生涯学習フェスタには、展示・販売されている。さら交流館で常設展示をし、人と物の交流と販売は

できないか。

**教育部長**

さら交流館は、市民の生涯学習への取組みを支援するもので、作品の販売等は認めていない。他の施設も同様である。

## 安心して、子どもを産み、育てられる社会へ

議員

妊産婦健診が、来年度は14回が無料化となるが、市の負担はどれぐらいか。また、いろいろな状況に置かれている子どもも支援に、子ども行政の担当の窓口の設置はできないか。

**市民福祉部長**

妊産婦健診14回の無料化は内容等については、いまだ示されていない。今後の国の動向をみる。また、子育て施策に関係する課を新設することは大変困難である。

## 元気な高齢者の地域デビュー

議員

団塊の世代の退職者が増え、元気な高齢者の社会参加対策が必要となる。退職した方や元気な高

齢者の方を対象とした介護サポーター研修を実施できないか。

**市民福祉部長** 介護サポーター制度は、第四期高齢者福祉計画の中で、介護ボランティア制度を立ち上げ検討する。

## 優しさの減免を

議員

経済的弱者や日常的に大量の紙おむつを排出せざるを得ない世帯について、年間何枚を目途に負担軽減措置の検討をしたか。

**環境経済部長**

ごみ処理にかかる費用の負担の公平性を考え、金額を低く抑えている。負担軽減措置は考えていない。



手作り作品の展示・販売（須恵公民館）

# サイクリング大会で まちづくり・ひとつづくり

硯谷 篤史 議員

**議員** 環境に優しいあるいは健康に良いということ

で、最近、自転車が目ざされていく。一方で、乗る人のマナーの悪さが指摘され、自転車からみの事故も増えている。市民の交通安全、あるいは教育の観点から、どのような取り組みをしているか。

**教育部長**

平成20年6月の道路交通法改正に伴って、小学生のヘルメット着用を努力義務として呼びかけている。学校では、交通安全協会の協力で交通移動教室を実施している。また、中・高等学校では今年度新たにサイクルリーダーとして警察署から委嘱された生徒たちが、マナーアップと安全意識の啓発活動にも取り組んでいる。

**議員**

サイクリング大会を開催して、マナーアップを図ると共に、市民の健康を増進し、合わせて人々との交流を深めることがまちづくりにつながると考え

るがどうか。

**教育部長**

指摘のとおりエコ意識の向上、市民の健康増進、地域社会のコミュニティの構築に資するものとして、サイクリング大会の開催は意義あるものと認識している。現在開催されている他市のノウハウを参考にしながら開催に向けて検討する。

## 市史、町史の 値下げで配慮欠く

議員

小野田市史、山陽町史を半額にしたが、値下げの根拠と在庫の状況についてはどうなっているか。

**総務部次長**

4巻構成の小野田市史は合計で4248冊が売れ、7752冊が在庫、山陽町史は2559冊が売れ、441冊が在庫としてある。いずれも発刊してから二十数年が経過してい

て、最近あまり売れていないのが実情であった。この際広く市民に読んでほしい、歴史を正しく認識してもらおうとさらに、価値が上がるかと考え、半額にした。

**議員**

唐突な発表であったが、ご苦労をかけた先達には事前にお断りはしたのか。

**総務部次長**

説明はしていない。お蔵入りさせておくよりも、日の目を見せた方がよいと考えた結果であったが、編集に携わった方々に会う機会があれば、配慮が足りなかったことをお詫びしたい。



防府市ふれあいサイクリング大会の様子

一般質問

# 不登校ゼロを目指して

高松 秀樹 議員

**議員** 小中学校における不登校児童生徒の数は依然高い数字を示しており、その対策として心の支援室が設置されているが、今後の心の支援室をどのように強化し、活用していくのか。

**教育長** いじめや不登校の問題に対処していくには、必然的に専門的な知識や経験を持ったマンパワーが必要になる。平成20年10月末現在で54名が不登校になっている中、心の支援員4名体制では、そのすべてに十分な支援を行うことは物理的に難しい。

来年度2名の増員を予算要求し、合計6名体制が実現できるよう検討をしている。

**議員** 2名の増員では十分ではないと思うがどうか。

**教育長** 財政的な状況を勘案してのことであるが、今後も内部で十分議論をしていく。

**市長** 最終的に予算化で

きるものかどうか、さらに教育長から詳しくヒアリングを受けながら決めていきたい。

## 市内業者の保護・育成

**議員** 随意契約分の物品の購入発注基準及び業者選定について市の方針はあるのか。

**企画政策部長** 現在、明文化して公表したものはない。

**議員** 随意契約分は、発注の際に市内業者、準市内業者、市外業者が混在し、あいまいな基準で発注をしている。この随意契約分の基本方針を出すべきではないのか。

**市長** 早速、近い庁議の議題に取り上げて、十分協議したい。

## ふん害防止条例の制定を

**議員** 犬猫のふん害について市内の施設、都市公園の状況はどうか。

**建設部長** 大変苦慮して

いる。公園の利用者のマナーに頼るしかない。

**議員** ポイ捨て禁止条例の中にふん害防止という項を設けているが、これを単独の条例にして罰則を含めて条例を制定すべきではないのか。

**市長** ふん公害の問題は先ほどの「迷惑防止条例から除外して、一本の条例化したらどうか」そして、「すぐ発動するものでないにしても、罰則というものをきちんとそこに加えて、そして、市民のマナーの向上、良識の涵養、そういうものに役立てたらどうか」という意見についてはもともとある点があるというふうに考えている。早速庁議で十分協議したい。



マナーだけで問題解決？

# 山陽小野田市としての

## 定住促進施策

江本 郁夫 議員

**議員** 人口の減少は地域活力の低下、市民生活の活力の低下を招くばかりか、地域経済や財政にも大きな影響を及ぼし、地域の存立基盤に関わる深刻な問題である。

山陽小野田市総合計画によると、平成29年(2017年)の目標人口として、6万4千人が掲げられているが、当面の財政状況や予想される景気の低迷などを踏まえるならば、従来からの定住促進策の中心となる企業誘致を中心とした形態から、もっと多面的な定住促進が急がれる。

そこで、「定住促進条例」を策定し、実効性のある施策の展開を図るべきではないか。

**企画政策部長** 第一次山陽小野田市総合計画の中では、若者や高齢者の定住策を重要な課題としてとらえ、企業誘致や産業振興による雇用の場の安定的な確保、住宅マスタープランの

策定や公営住宅の適正管理による良質な居住の確保、子育て環境の充実や生活環境の向上を図るなど、市民と行政が一体となったまちづくりを推奨することにより、転入を促進し、転出を抑制して人口定住化を推進していくことにしている。

本市の現状は、合併時の平成17年4月の人口が6万8286人、平成20年4月の人口が6万7039人と3年間で1247人減少している。子どもや若者の少なくなつた自治会は高齢化率が高くなり、地域の活性化が少なくなることが考えられる。そのため退職

した団塊の世代のU、J、Iターンに対する支援を図っていくことはもちろん、今までより一層若者の定住化を図り、少子化対策に関する施策を展開することが重要であると考えている。

今後は、関係部署による雇用促進や居住環境の充実など、人口定住の方策についての検討をしていきたいと考えている。「定住促進条例」については、今後検討する人口定住の方策等が具体的となり、そういう議論の中で市費による財政的な支援等々の必要が生じたときに条例を設置することになると考えている。



一般質問

敬老祝いの事業

衛藤 弘光 議員

きらら交流館の入浴券

議員 敬老祝い事業の一つである、きらら交流館の入浴券が、20年度は非常に

人気があり、9月末の最終週は銭湯のようであったと聞いている。今年度はどうして多くなったのか。また、21年度は指定管理者の導入により委託となるがどうするつもりか。

議員 19年度は対象者を85歳、95歳、100歳以上と限定した。平成20年度は75歳以上と対象者を大幅に拡大したためである。21年度は指定管理者での運営となるが、この事業は好評なので実施できるよう協議する。

浄化センターの統合

議員 両浄化センターの統合が合併後3年9カ月

経っているのに、いまだ具体化しないが、計画を立てているのか。

環境経済部長

施設は山陽が昭和55年1月、小野田が平成元年12月の事業開始で、かなり古くなっている。今、小野田の浄化センターの主要部を今年度より3年間かけて改良して、小野田の方で運営する計画をしている。

議員 私は今回、両浄化センターの視察調査をしたが、その結果、し尿1㎡当たり処理する直接費（水道、電気、燃料、修理費）と間接費を含めると、年間2千万円くらい山陽の方が多く経費がかかる。小野田の現設備で山陽の受け入れテストはしないのか。

環境経済部長

19年10月と20年2月に受入れテストを実施した。その結果、対応できると判断した。

浄化槽

議員 市内には単独浄化槽が1800基あり、その内、市の施設には小野田地区が10基、山陽地区が22基

の計32基ある。平成13年4月に法改正があり、環境の水質保全から新たな設置は禁止、既設の分は合併浄化槽か、下水道への切り替えを努力目標とするよう国から指針が出された。7年経過しているのに、未だに本市の32基はそのままだが、どうなっているのか。

総務部次長

市の既設単独浄化槽32基は、直ちに改修することが努力目標となっているが、今後の実施計画の中で年次的に取り組む。



小野田浄化センター

『子ども未来課』の設置を望む

好川 桂司 議員

議員 子どもに関する諸問題の解決のために『子ども未来課』を新設し、部門横断組織を作るべきと考えられているのか。

議員 本市の子育て施策に関する課は16課にも及び、ひとつの新設課でまとめるのは現状困難であるが、関係部局が連携して部局横断的に取り組むことは必要と考えている。

市長 指摘されもつともな点がたくさんある。新設については全体的な機構改革の再検討の中で課題としたい。

市としての雇用促進対策を

議員 急激な不況の中、労働基準監督署や公共職業安定所が統合されるが、市行政としてできる雇用促進対策は検討しているのか。

環境経済部長 職業相談員の配置やパソコンによる求人情報自己検索が可能な『地域職業相談室』の早期設置を国に対して要望し

ている。市としては企業訪問での実態調査や雇用情勢の把握に努め、再就職の支援の強化を求めたい。

2011山口国体の受け入れ準備

議員 練習会場を含めた各施設や宿泊施設の整備など受け入れ態勢は万全か。

議員 会場整備は競技者と観覧者の両方の立場から不備のないよう整備を進めていきたい。また、宿泊は概算824人の宿泊予想人数に対して、421人の確保しかできていない現状であり、市内のホテル・旅館の部屋の提供率アップと近隣市との広域配宿で解消したい。

議員 ボランティアの募集や育成についてはどのような予定か。

議員 広報・大会運営・応援など、さまざまなボランティアがあるが、大会運営については、募集・研修・配置の3つの業務を

行うことになる。平成21年度秋から募集開始を予定している。

議員 気持ちよく市民総

参加ができるような仕掛け作りと機運の醸成はどうなっているか。

議員 啓発グッズやホームページの開設、市民団体との協働イベント開催を予定している。また、国体を契機に『花いっぱいごみゼロ運動』等の市民総参加運動や、本市を全国に発信する『おもてなし運動』も実施したい。



山口国体のマスコット「ちよるる」



大分国体の少年サッカー観戦風景

一般質問

地域医療の確保を！

伊藤 實 議員

**議員** 新病院建設構想検討委員会の進捗状況はどうなっているか。

**病院事業管理者** 当市には公立病院が3つあり、労災病院が超急性期型、日赤病院が慢性期型、市民病院はその中間の亜急性期型病院をそれぞれ担っている。この地域は総体的には医療事情は恵まれてはいるが、市民病院は老朽化しており新病院を建設しなければ、他の病院に大きな負担がかかり当市の医療情勢は極めて難しくなるので、更に検討を加速する必要がある。

**医師不足は大丈夫か？**

**議員** 新病院建設に向けて医師、看護師の確保は大丈夫か。

**病院事業管理者** 大変苦慮している。現状維持が一杯であるが、それなりの条件を整えば医師の確保はさほど難しくはないと思っている。また、看護師については将来的に高看護養成も考えなければならぬ。

**議員** 地域医療を守るには医師不足を少しでも解消するための策として、休職されている女性医師の復帰支援策や医師会との更なる連携が不可欠だと思うがどうか。

思っている。

**議員** 地域医療を守るには医師不足を少しでも解消するための策として、休職されている女性医師の復帰支援策や医師会との更なる連携が不可欠だと思うがどうか。

**病院事業管理者** 市民病院では医師会から3名の医師に当直業務の協力をいただいている。また、市民病院の手術室を利用して、19年度は28件の手術実績がある。また、産婦人科では女性医師にパートで来ていただいているが、今後、再復婦支援も考え、医師会にも地域医療体制の中で平日、夜間診療に協力していただけるような仕組みを考えている。

地元で育てよう！

**議員** 地元で医師を育てるための奨学金制度についての考えはどうか。

**病院事業管理者** 個人と

医師に対して取り組んでいる姿勢を見せるかで違う。医師はそういう所で働きたくなる。

**議員** 私も同感で、何事も受け入れ側の熱意、気配りが大事だと思うが、地元で医師を育てるバックアップについて市長部局の考えはどうか。

**企画政策部次長** 市の財政は大変厳しい状況である。

**議員** 医師会との連携等

地域医療確保には財政支援が必要だが、財政当局との折衝はできているのか。

**病院事業管理者** 病院局

のできる範囲で努力する。どうしても困ればお願いしなければならぬ。20年度は厳しいが、21年度からはまあまあ状態になっていくと思っている。

**議員** 病院、学校の将来

構想は当市の重要施策である。担当部署は勿論、横の連携も更に深め、課題に取り組んでほしい。

**議員** 厚狭バイパスが新たに国道2号となった。懸案事項の「入り口表示板」設置について取り組むべきではないか。

**教育部長** バイパスに表示はない。従来のところも非常にわかりにくい。厳しい財政状況等、今後関係機関との調整を行う中で検討課題としたい。

**議員** 南・北駐車場間の自動車通路がなく、来客車両移動に支障がある。

**議員** 休止中の山陽市民病院のその後はどうなるか。

**病院事業管理者** 医療法

岡石丸運動広場

伊藤 武 議員

**議員** 合併に伴い運動広場は、4カ所だが、名称はどんな状況か。

**教育部長** 小野田地区3カ所は合併時にそれぞれ地名を採って高千帆、小野田、赤崎と改称した。

**議員** 運動広場名称の一貫性から小学校区名へ変更はどうか。

**教育部長** 地元から何か出ているようであるならば、地元関係者とのようなことがいいか協議していきたい。

**議員** 厚狭バイパスが新たに国道2号となった。懸案事項の「入り口表示板」設置について取り組むべきではないか。

**教育部長** バイパスに表示はない。従来のところも非常にわかりにくい。厳しい財政状況等、今後関係機関との調整を行う中で検討課題としたい。

**議員** 南・北駐車場間の自動車通路がなく、来客車両移動に支障がある。

**議員** 休止中の山陽市民病院のその後はどうなるか。

**病院事業管理者** 医療法

る。通路の設置はどうか。

**教育部長** 南北を通じる通路ができれば利便性が向上する。現在の厳しい財政状況下、今後の施策の課題である。

**議員** 無料の直行バス利用者状況は、どうなっているか。

**病院局次長** 平成20年3月17日運行開始した。月別の状況は、3月の一日平均10・3人が最低で、9月の32人が最高である。曜日別は、平均23・8〜29・5人である。時間別は、往路1便平均6人を最高に、最終5便の0.1人へと減少する。復路は、3便平均の5.1人が最高で、1便の0.1人が最低乗車である。なお、174日間の利用者一日平均は27・5人である。

**議員** 休止中の山陽市民病院のその後はどうなるか。

**病院事業管理者** 医療法

人健仁会に移譲する。有床診療所と老健、老人福祉施設開設に向け、県と協議中で平成21年6月頃法人設置予定である。移譲を完了し、6月頃に譲渡、着工を目指す。

**議員** 新設病院建設に向け、総合計画とその実施計画は、どうなっているか。

**市長公室長** 総合計画では、新病院建設の推進で載っている。しかし、まだ機が熟していない。検討委員会、市、部内、病院部局の方針も定かでない中では実施計画が上がっていない。

**議員** 市民の指摘は政治的失敗である。市長には政治的責任がある。責任のとり方はどうか。

**市長** 山陽市民病院の現状及び今後の問題は病院事業管理者の説明どおりである。



岡石丸運動広場

一 般 質 問

安心して必要な医療が  
受けられるまちづくりを

中島 好人 議員

**議員** 乳幼児医療費助成の拡充について、所得制限の撤廃、対象年齢の引き上げはどうか。

**市民福祉部次長**

他市の例などを参考に、所得制限の緩和、対象範囲の拡大など検討を重ねていく。

**市長** 何とかしたいという気持ちはあるが現状は、財政的に厳しい。

**議員** この制度は、子どもを育てている人たちに安心を保障する内容を持つものでもあるので、検討していただきたい。また、妊婦健診を国が示す14回の無料化と最低限必要な健診項目の実施できないか。

**市長** 財政的に厳しい中でやりくりしていかなければならぬ。これから予算編成に着手する中で検討する。

**議員** 自由診療なので保険外もあり、無料券を利用しても5700円、3930円とかかっている。14回は実施してほしい。

それと必要な検査項目はきちんと取り入れてほしい。

**市民福祉部長**

グルコースの検査と超音波検査1回という点については、改善していきたい。

**市長**

今すぐには返事はできない。予算編成の中で一つ一つ慎重に検討していく。

**議員**

命にかかわる問題は、所得があるなしにかかわらず、権利として保障されているので行政としてきちんと手当てをすべきである。

551自治体が保険証を

取り上げていない

**議員** 国民健康保険証がないために病院にかかれず、死亡するといった例も当市で起こっている。子どもにのいる世帯だけでなく、生活困窮世帯に対する保険証取り上げを中止し、医療を受ける権利を保障することが必要である。全国で551自治体、県下でも5

自治体が発行している。資格証明書の発行をやめ、保険証の交付を求める。

**市民福祉部長**

資格証の発行は、収納率向上、納付相談の機会を確保するためや他の方々との公平性、また悪質滞納者を助長させないためにも必要と考えている。中学生以下の子どもに對しては、平成21年4月から短期保険証の交付ができるよう準備をしている。

**議員** 当市は、滞納世帯

に対する資格証発行が57.5%と下関の0.55%など他市と比べても異常に高い。納付相談の取組みが弱いのではないか。

**市長** 滞納者の実情の調査、納付意欲の喚起、そうした点で、市長としては必ずしも十分でなかったと感じている。



学童暴力をなくす努力を

福田 勝政 議員

**議員** 全国的に学童の暴力が非常に増加している中で、本市も同様であり、なかでも小学校の暴力が平成18年と比較し、3倍増加しているが、子どもの健全育成は食生活・自然での生活・家庭生活・環境生活などが、基礎ではないかと思うが、原因や状況は把握できているのか。

**教育長** 暴力行為の原因の一つは、表現力やコミュニケーション能力不足からだと考えられる。また、不登校も含めたこれらいろいろな問題は、各自様々だが、その子自体だけの問題は極めて少ない。周りの環境・状況が主な原因であるが、家庭だけでなく、社会全体で解決していかなければならない問題だと考えている。

**議員** どのような指導を行っているのか。

**教育長** 人とかかわり方を学ぶという観点を、基にした活動を仕組んだ授業

改善に取り組むよう指導している。道徳の授業だけでなく、全ての教育活動を通して指導している。

**議員**

本市から学童の暴力がなくなるよう、様々な角度から勉強し、協力していきたい。

有帆菩提寺山磨崖仏

**議員**

有帆菩提寺山磨崖仏調査委員会により3年間で多額の予算を費やし、調査及び審議を重ねた。制作年代は不明だという結果になり、以前広報で報告されたが、結果を知らない市民が多数いるので、明確な発表を検討してほしい。

**教育長**

調査内容及び委員の見解については、平成20年3月に「有帆菩提寺山磨崖仏調査委員会報告書」として取りまとめ、県立図書館、有帆公民館、図書等に配置している。

その後の「きらい」

**議員**

レジオネラ菌の対応はどうか。

**教育長** 二重の殺菌方法を採っており、国の指導より多い毎月1回のレジオネラを含む有害菌の検査を実施している。

**議員** 入浴者数はどうか。

**教育長** 毎年4万人の利用がある。

**議員** きららビーチの利用者はどうか。

**建設部長** きららビーチは、焼野海岸CCZ整備事業として、竜王山一帯を整備したものである。整備計画書では毎年の利用者が20万人と推定していたが、平成19年度までの7年間の実績は年間平均23万3千人で、計画以上の利用がある。さららビーチも竜王山のオートキャンプ場も各種様々なイベントを実施、検討しており、利用者、リピーターも増加している。



有帆菩提寺山磨崖仏

一般質問

「緑のカーテン」は  
素晴らしい環境教育!

吉永 美子 議員

**議員** 今年度、予算化された高千帆小学校での取組みの検証はどうか。

**教育部長** 子どもたちや保護者に大変好評だったと聞いている。児童へのアンケートでは、「教室が涼しくなったと思う」または「やや思う」と答えた者が91・8%、その結果「勉強のやる気が出たと思う」または「やや思う」と回答した者が82・5%に上り、一定の効果が出了。また、「植物の緑は心を落ち着かせてくれる」といった感想を書いた子どももいた。

**議員** 来年度の取組み予定はどうか。

**教育部長** 毎年度2校ずつ増やしていきたい。

**議員** 市全体で進めるために「緑のカーテンコンクール」を行うよう提案する。

市長の退職手当

見直し始まる

**議員** 1期4年ごとに多

額の現金が支払われる首長の退職手当について庶民感覚から大きくかけ離れていることから、公明党ではその見直しをマニフェストに掲げて地方議員が議会で取り上げ、進めてきた。本市の場合は1期4年ごとに2465万円である。市長はどう考えるか。

**市長** 特別職報酬等審議会では、報酬と同様20%減額で審議されたと思っていたが、そうでないのであれば、3月議会に20%カットの条例改正議案を出す。

適材適所

**議員** 4月から山陽総合事務所に土木技術職員が不在となった理由はなにか。

**総務部長** 配置する余裕がない。ちょっとしたことは厚狭駅南部土地区画整理事務所の土木技術職員で対応する。

**議員** 事務分掌を超えた形で仕事をしていることになる。事務分掌に明記する

べきではないか。  
**市長** 指摘の趣旨を踏まえて、人の配置について配慮していきたい。

広告募集の強力推進

**議員** 広告収入に取り組んだ課にお金が入るようにすれば、頑張る力になると思うがどうか。

**市長公室長** それによってモチベーションを上げる形もできると思うので、もう少し研究したい。

妊婦健診を完全無料化へ

**議員** 妊婦健診助成の拡充をどう考えるか。

**市民福祉部長** 国の意向や内容等を見極めながら、予算の確保に努めたい。

**議員** 妊婦1人当たりの助成額が県内で最下位である。もう一步頑張ってほしい。



見事にできた「緑のカーテン」  
(高千帆小学校)

新病院建設の前に病院改革を

河野 朋子 議員

**議員** 今回提出された改革プランで数値目標はどうか。また、公表はされるのか。

**病院事業管理者** まだ、最終段階ではないが、不良債務が解消できるという見通しがついた段階で公表する。

**議員** 新病院建設という前に、まず、経営という観点から病院の立て直しを考

定員適正化計画の見直し

**議員** 定員適正化計画の見直しと公表はどうなっているか。

**総務部長** 現在、最終段階に入っている。公表の時期は平成20年12月下旬を予定している。普通会計、病院局、水道局の区分で公表する。

**議員** その実現のための施策として、アウトソーシングについての考えはどうか。

**市長公室長** 民間の力と知恵を借りることで、分

れば、望ましくないと思っている。  
**議員** 改革と並行して、今後10年、20年のスパンで地域医療を含めた自治体病院の存在意義を考えていくべきで、こういう議論をもっと頻繁に、もっと深く重ねていく必要があるのではないか。局長には強いリーダーシップで改革に取り組んでいただきたい。

**議員** 業種内容やアウトソーシングの考え方からも、適した部門だとも、ある程度先の見直しを立て目標時期を定めて、実施に向けて早急な着手が必要と思う。



山陽小野田市民病院

